

5 看護

<p>① 学科の紹介と特色</p>	<p>埼玉県内にある看護学科は、常盤高校1校のみです。 常盤高校では、看護科3年課程と看護専攻科2年課程を合わせた5年一貫教育による看護師養成を行っています。</p>
<p>② 学ぶ内容</p> 	<p>看護科では、全授業時数の約3分の1が看護の専門科目に充てられます(残りの3分の2は、普通教科の勉強をします)。看護の学習は、基礎的な看護の知識技術の習得に力点を置いています。2年次には老人ホーム実習があり、3年次から病院実習が始まります。</p> <p>看護専攻科では、学習内容が多様化・高度化し、医師や看護師、大学教授などの外部講師による授業が多数開設され、専門性も格段に高まります。また、各自がテーマを設定して行う看護研究や、本格的な国家試験対策などをあります。</p> <p>最終学年の専攻科2年生は、計3か月に及ぶ病院実習で、実践的に学びながら、プロの看護師としての素地を固めます。</p>
<p>③ 資格取得 学習進度に合わせて専門資格を取得します。また難易度の高い国家資格にも挑みます。</p>	<p>5年間の教育課程を修了すると、看護師国家試験の受験資格を得ることができます。</p> <p>毎年、全国平均を大きく上回る国家試験合格率で、平成26～30年度の修了生は、100%合格を果たしました。</p> <p>なお、看護科3年を修了した時点で、高等学校の卒業資格を得ることができます。</p>
<p>④ 進路状況</p>  <p>< 専攻科看護研究発表会 ></p>	<p>平成30年3月看護専攻科修了生の進路は以下のとおりです。</p> <p>【就職】 埼玉県立循環器・呼吸器病センター、埼玉県立がんセンター 埼玉県立小児医療センター、埼玉県立精神医療センター 埼玉県リハビリテーションセンター、埼玉医科大学総合医療センター 埼玉医科大学国際医療センター、埼玉メディカルセンター 川口工業総合病院、埼玉精神神経センター、埼玉市民医療センター 春日部市立病院、越谷市立病院 等</p> <p>【進学】 埼玉県立大学・信州大学・群馬大学(3年次編入学)、日本赤十字社助産師学校、早稲田医療技術専門学校、新潟大学養護教諭特別別科 等</p>
<p>⑤ 生徒の活躍状況</p>  <p>< プロジェクト学習発表会 ></p>	<p>常盤高校は、平成26～30年度の5年間、文部科学省のSPH(スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール)事業の指定を受けています。この事業を生かして「豊かな人間性」、「確かな知識・技術」、「科学的思考・判断力」、「生涯学び続ける力」の育成を目標として、県内大学との連携による事業や、専門職者による講義の受講など、これまで蓄積してきた教育活動のノウハウを更なる発展させるための取組を積極的に行っています。</p> <p>生徒会活動も盛んで、文化祭、体育祭などの行事は、生徒が主体となって企画・運営しています。</p>



< 大学との連携（実験）>

部活動では、JRC部の活躍は特筆すべきものがあります。毎年、さいたま市から要請を受け、市の防災訓練に参加しています。AEDの使用訓練では、一般参加者にAEDの扱い方を指導しています。また、日本赤十字社主催の各種の海外研修や国内のリーダー養成研修等にも積極的に参加しています。バスケットボール部、バレーボール部、バドミントン部などの運動部も健闘しています。

⑥ 看護科で学ぶ生徒・卒業生の声



< 採血シミュレーター実習>



< 母性看護 沐浴実習>



< 手術室手洗い実習>

< 在校生の声 >

○学校生活を充実させるために自分が工夫していることは、時間を大切に過ごすことです。友達と過ごす時間はかけがえのない大切な時間でたくさんの喜びが得られると思います。また、勉強の時間も将来の自分につながる大切な時間です。男子としては、初めは人間関係など、大変に思うことが多かったり、気を遣う場面があったりすることもあります。時間が解決してくれる部分がほとんどなので、あまり、心配しなくても大丈夫です。

< 卒業生の声 >

○国家試験の勉強をする上で大切だと思うことは、自分のペースを守ることだと思います。時間の使い方だけでなく、勉強のタイプも人それぞれです。私は、効率よく勉強したいと思っていたので、授業の中でも、これは国試のポイントだと思うことは、付箋にまとめて、家に帰って自分の参考書に張り付けていました。試験の範囲は膨大なので、自分の苦手な分野を模試などで見極めて、対策をすることが大切だと思います。

○私は就職先について、あらかじめ就職したい病院も決まっておらず、また、専門領域についての強い希望があったわけでもなかった。就職先の決定に特に悩みました。「焦ることはない」という先生のアドバイスに従い、夏休み中ではなく、10月頃の遅い時期に決定しましたが、お蔭で、納得のいく就職先を選ぶことができました。就職先は、一度はインターンで行ってみて、自分で雰囲気を感じた方が良くと思います。私は、病院実習でもお世話になった病院でしたが、一度インターンに行ってみて、また違った雰囲気を感じることができたと思っています。

⑦ その他



< 東日本大震災被災地訪問 >

看護科の高等学校として全国で初めて、埼玉県高等学校としても唯一、文部科学省よりスーパー・プロフェッショナル・ハイスクール（SPH）事業の指定を受け、実践的な研究活動を行っています。「豊かな人間性」、「確かな知識・技術」、「科学的思考・判断力」、「生涯学び続ける力」の四つの力の育成を柱として、5年一貫教育を生かした看護教育の新たな在り方についての研究し、学校が一丸となって様々な取組をしています。また、宿泊研修で東日本大震災の被災地を訪問して、防災や災害看護について学んだり、希望者による海外研修で、海外の医療・看護についても学んだりするなど、幅広い学習の機会があります。